

県南農林だより No.45

～ふくしまから はじめよう「食」と「ふるさと」新生運動ニュース～



抽選会にかけつけてくれた泉崎村のイメージキャラ「いずみちゃん」(右)と鮫川村のオリジナルキャラクター「ゆうきくん」(左)

農林業関係の動き

- 新たに家族経営協定が締結されました!
- 棚倉町の岡ノ内堰頭首工が完成しました!
- 令和3年度県南地方農産物直売・加工者研修会を開催しました!
- しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会令和3年度会議を開催しました!
- 県南地方施設園芸セミナーを開催しました!
- 道の駅はなわで県南地方の「お米」をPRしました!
- 令和3年度新嘗祭献穀者が知事を表敬訪問しました!
- 令和3年度県南地方特定家畜伝染病に係る防疫演習を開催しました!
- 鳥獣被害防止モデル集落実績検討会を開催しました!
- 「秋の味覚まるごとキャンペーン」抽選会を開催しました!
- 令和3年度農作業安全講習会を開催しました!

コラム

(株)岡崎農園の6次化商品
ルバーフの島田農園の6次化商品
県南地方の農産物直売所 ～ 五箇食農工房ことら ～

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報

令和4年2月発行

農

林

業

関

係

の

動

き

農業振興普及部

新たに家族経営協定が締結されました！

1月17日(月)、白河市の佐藤大介さん、早苗さんご夫婦の家族経営協定調印式が行われました。白河市の鈴木市長、農業委員会の矢野会長、当所農業振興普及部の横田部長が立会人として同席し、協定書に署名後、佐藤さんご夫婦に対して激励のことばを述べられました。

佐藤さんご夫婦は、県南地域の主力品目の一つである「きゅうり」を経営の主体として、令和3年度から就農され、地域のベテラン農家から積極的に技術を学びながらも、新たな技術の導入にも積極的に取り組もうとしています。

また、以前の会社勤務から農業に転換されたことで、働き方が大きく変化しましたが、協定締結によって互いの役割分担や時間の使い方を明確にし、より営農しやすく充実した経営を目指しています。

お二人からは「地域の活性化を図りたい」、「昔から伝わる技術なども大事だが、新しいことにも積極的に取り組み、若い人に農業に興味を持ってもらいたい」との抱負が出されました。

当所としても、地域の次代を担う中心的な経営体としてお二人が活躍されるよう、今後もきめ細やかに支援をしてまいります。

家族経営協定調印式



左側から矢野会長、鈴木市長、佐藤夫婦、横田部長

農村整備部

棚倉町の岡ノ内堰頭首工が完成しました！

令和元年10月に発生した東日本台風の大雨により、大規模な被害を受けた「岡ノ内堰頭首工」が、令和4年2月に完成しました！

Point!!

本施設は東白川郡棚倉町西部に位置し、コンクリート固定堰(延長 26.1m)として、受益面積43ヘクタールの農地に配水する重要な施設の役割を担っていました。令和2年春からは、農家の皆様に仮通水での営農をお願いしてきましたが、**本施設の完成により、安定的な農業用水が確保され、より一層効率的な営農が可能となります。** 今後は、再生された頭首工として地域農業を支えていくこととなります。



完成した取水ゲートと土砂吐ゲート(上流側より望む)



完成したコンクリート固定堰(下流側より望む)

令和3年度県南地方農産物直売・加工者研修会を開催しました！

12月14日(火)、白河市表郷公民館において「令和3年度県南地方農産物直売・加工者研修会」を開催し、県南地方の直売所や加工組織など13名が参加しました。

本研修会は、県南地方の農産物直売・加工組織活動の活性化を目的に毎年開催しており、昨年度はコロナ禍のため中止を余儀なくされましたが、本年度は感染が収まっている時期に合わせての開催となりました。

研修では、株式会社福島インフォメーションリサーチ&マネジメント代表取締役の橘あすか氏を講師に「今日から使えるマーケティングリサーチ ～消費者にとって満足度、好感度の高い魅力ある農産物直売・加工品を目指して～」と題し、事例を交えて満足度調査の手法や活かし方などについて講演いただき、続いて県南保健福祉事務所職員より、新型コロナウイルス感染症対策も含めて農産物直売・加工所の衛生管理について情報提供がありました。

受講アンケートでは全員から「研修内容は参考になった」との回答をいただき、有意義な研修会となりました。今後の県南地方の農産物直売・加工組織の発展につながることを期待します。



研修会の様子

企画部

しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会 令和3年度会議を開催しました！

12月15日(水)に白河市表郷公民館第1研修室において、しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会会議を開催し、昨年度の事業実績及び今後の事業計画等について協議しました。

構成員からは、「コロナ対策の研修会のほか、体験受入中の事故や体調不良者への対応方法等、有事に備えた研修会を開催してほしい。」、「積極的な情報発信が必要」との意見のほか、「(構成員自身の経験から)小学生のときに体験した芋掘りの楽しかった記憶を今でも覚えている。首都圏の小学生はもっと楽しんでくれるのではないか。」との意見も挙がり、県南地方のグリーン・ツーリズム交流人口拡大に向けての可能性を共有する有意義な会議となりました。

農林事務所では、今後も県内外へのPRを行い、管内グリーン・ツーリズムの推進を目指します。



会議の様子

県南地方施設園芸セミナーを開催しました！

11月30日(火)、白河市表郷公民館において、スマート農業における理解促進を目的に「県南地方施設園芸セミナー」を開催しました。

セミナーには生産者や JA 職員など63名が参加し、講師には明治大学黒川農場アグリサイエンス研究室 岩崎泰永教授をお招きし、ハウス内環境の見える化から単収アップのための栽培管理についてわかりやすくご講演いただきました。また、農業総合センターの石井研究員から、今年から開始した試験研究「高温対策資材(ミスト噴霧)」について情報提供をいただきました。

単収アップのための温湿度管理や今年の天候に合わせた栽培管理について、質疑応答が活発に行われ、出席者はスマート農業に関する理解を深めた様子でした。



👉 セミナーの様子

道の駅はなわで県南地方の「お米」をPRしました！



11月21日(日)、道の駅はなわにおいて、埼産コシヒカリはなわ「870米」(ペットボトル)及び白河産コシヒカリ(だるまのパッケージ)をPRしました。

当日は、福島のお米の美味しさや特徴を紹介したパンフレットの配布やパネルを掲示するなど魅力を発信し、農産物の消費に関するアンケートを回答いただいた方に、新米をプレゼントしました。

来場者からは、「だるまのパッケージがかわいい!」、「ペットボトル米は保存や持ち運びに便利!」などの声が聞かれ、大好評でした。

令和3年度新嘗祭献穀者が知事を表敬訪問しました！

12月23日(木)、今年度、献穀米を生産した埜町の小松孝行、愛子御夫妻が、内堀知事を表敬訪問しました。

コロナ禍により献穀献納祭は中止となりましたが、丹精込めて生産した献穀米(天のつづ)は10月25日に宮内庁へ献納されました。

表敬訪問の際には、知事から、宮内庁よりの伝達書、御紋付磁器盃が手渡され、また、献穀の際に使用した桐箱が記念品として贈られました。小松氏から献穀田で収穫された米が知事へ贈呈されました。



👉 伝達書、盃、桐箱を持つ小松御夫妻と献穀田で収穫された「天のつづ」を持つ知事

令和3年度県南地方特定家畜伝染病に係る防疫演習を開催しました！

12月7日(火)、西郷村文化センターにおいて、県南地方での豚熱、高病原性鳥インフルエンザ等をはじめとする特定家畜伝染病について、万一の発生時における初動防疫体制を確認するため、中央家畜保健衛生所との共催により令和3年度県南地方特定家畜伝染病に係る防疫演習を開催し、市町村や関係団体など84名が参加しました。

はじめに、特定家畜伝染病の概要、発生時の初動対応及び対応シミュレーションについて中央家畜保健衛生所及び当所から講義を行いました。



👉 講義の様子



着脱演習の様子



後半は、集合センターでの防疫作業員の受け入れから、農場隣接テント及び発生農場での防疫作業ならびに消毒ポイントの設置・運営について、模擬会場を設営し地方対策本部の班員等が実際に体験しました。また、防疫作業員や消毒ポイント従事者が着用する防護服の着脱演習も併せて行いました。

参加者は、初動体制の迅速な対応方法や、集合センター等での従事者の対応方法などについて真剣に確認していました。

当所では、特定家畜伝染病の発生に備え、平時より迅速かつ確実に進められるよう万全な体制を構築していきたいと考えておりますので、関係機関・団体の皆様の御理解と御協力と併せ、不明な点などがありましたら、お問い合わせいただきますようお願いいたします。

鳥獣被害防止モデル集落実績検討会を開催しました！

12月19日(日)、棚倉町上大梅集会所において、「総合的な対策を行うモデル集落」の実績検討会を開催しました。

福島県では、農作物による鳥獣被害防止対策のため、①ヤブの刈り払いや不要果樹の伐採などの生息環境管理、②電気柵や物理柵などの被害防除、③被害を及ぼす鳥獣の有害捕獲の3本柱を総合的に取り組むモデル集落を設置して、効果を実証しており、令和2年度から棚倉町大梅地区をモデル集落として取り組みを行っています。

実績検討会では、今年度の活動を振り返り、試験的に設置したワイヤーメッシュ柵の設置労力に対する感想や課題について、整理を行いました。令和4年度は、住民がワイヤーメッシュ柵の管理労力の削減と被害防止の効果を検証し、将来的に集落でワイヤーメッシュ柵を導入すべきか検討することにしました。

住民が主体的に被害対策に取り組むことができるよう、今後も支援していきます。



👉 鳥獣被害防止モデル集落実績検討会の様子

企画部

「秋の味覚まるごとキャンペーン」抽選会を開催しました！

12月17日(金)、白河合同庁舎大会議室において、「秋の味覚まるごとキャンペーン」抽選会を開催しました。

本キャンペーンは、消費者の皆様にご地元産の農林水産物の安全性やおいしさの魅力を知っていただき、地産地消を進めるため、10月8日から11月30日まで西白河・東白川地方の農産物直売所19店舗のご協力をいただき、開催しました。



🗨️ 当選者を抽選する前田所長(中央)

抽選会には、泉崎村のイメージキャラ「いずみちゃん」、鮫川村のオリジナルキャラクター「ゆうきくん」がかけつけ、応募総数889口の中から当選者50名を、前田所長のくじ引きにより決定し、当選者自身が選択した農産物直売所の商品2,500円分をプレゼントしました。



🗨️ いずみちゃん(右)とゆうきくん(左)

農業振興普及部

令和3年度農作業安全講習会を開催しました！

11月28日(日)、農作業事故の発生防止を目的に、棚倉町大梅地区において「令和3年度農作業安全講習会」を開催し、中山間地域等直接支払交付金を活用している集落の管内農業者等57名が参加しました。

機械メーカーの講師から刈払い作業時の服装や操作、点検等、様々な方面からお話をいただき、また、ラジコン草刈り機による傾斜地の除草を実演しました。ラジコン草刈り機は離れた場所から操作ができるため、法面等の危険な場所でも安全且つ省力的な草刈りが可能です。傾斜地の多い中山間地域ではとても有効な手段で、今回の実演でもその除草能力の高さが十分に伝わりました。

本県は農作業死亡事故の発生件数が他県よりも多く、地域ぐるみでの農作業事故防止対策の確立が急務となっています。農業者の方々には、自身や地域の刈払い作業が安全に行われているかどうか、今一度ご確認をお願いいたします。



🗨️ 「刈払い作業の注意点について」の講義の様子

🗨️ ラジコン草刈り機による除草実演の様子



↓↓↓ (株)岡崎農園の6次化商品 ↓↓↓

矢吹町にある「(株)岡崎農園」自慢の自家製トマトを使ったトマトソースと、ジューシーな白河餃子を紹介します！



👉 少水・少農薬により栽培された高品質なトマト

👉 岡崎農園の直売所、まるごと西郷館、直売カフェこころやなどで購入できます！

👉 岡崎農園の直売所で買うと、なに良いことがあるかも...



トマトソース



- パスタはもちろんオムレツやスープにも！
- 自家製にんにくが効いたクセになる味！
- ゴルフ場メニューにも使われました！
- おすすめレシピが付いてくる！

白河餃子



- キャベツとニラたっぷり！
- 白河高原清流豚を使った肉の旨み！
- 直売所限定！にんにく増量版あり
- 直売所で売り切れることも！

↓↓↓ ルバーブの島田農園の6次化商品 ↓↓↓

40年以上無農薬・化学肥料不使用にこだわり栽培しているルバーブを使用した6次化商品を作っている「ルバーブの島田農園」を紹介します！！



👉 茎の芯まで鮮やかな赤色をした島田農園のルバーブは、スイーツやジャムなどに加工され、ベリーのようなすっきりとした甘酸っぱさが絶品です！

👉 ジャムはまるごと西郷館、福島県観光物産館で購入できるほか、通販ではフレッシュルバーブも購入できます！

👉 近隣は福島市内、那須町内、那須塩原市内、遠くは東京都内、関西圏のカフェ、レストランで食べられます！



←ルバーブジャム
パン&クリームチーズ、ヨーグルトと一緒にどうぞ！

ルバーブシロップ→
炭酸水で割って飲むのがおすすめです！



ルバーブのことをもっと知りたい方、通販を希望される方、ホームページもぜひご覧ください！

<https://rhubarb-shimada.net/>

🔍 ルバーブの島田農園

県南地方の農産物直売所

～「五箇食農工房ことら」～

今号では、白河市五箇地区に一昨年オープンした「五箇食農工房ことら」を紹介します！

GAP 認証を受けたお米やもち麦などを加工したお餅・パンなどの6次化商品がお店に並びます！！



👉 4種の豆が入った色鮮やかな豆餅とそば粉が入ったそば餅がオススメ！

そば餅ってなんだろう..？
味が気になりますね！

👉 生米を使った自家製のパンももちもち新食感で美味しいです！！



最近とても素敵なHP が完成しました！！

👉 営業時間や詳しい場所などはHP から確認してみてください！👉

<https://goka-cotora.com/>

🔍 五箇食農工房ことら

白河ラーメン「とら食堂」のすぐ近くです！
お越しの際には、ことらにも足を運んでみてね！！

新型コロナウイルス感染症の支援などに係る情報

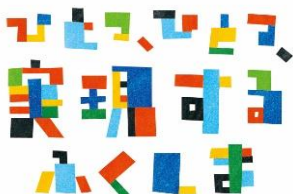
○新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農林業者への支援(県農林企画課 HP)
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36005b/corona01.html>

○コロナウイルス発症時の対応や農林業者等への国の支援等(農林水産省 HP)
https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html

○当所の新型コロナウイルス感染症対策に関する相談窓口(8:30～17:15(土日祝日を除く))

農業・林業の経営相談に応じるとともに、対応可能な支援制度を紹介します。

- ・農業に関すること 農業振興普及部 電話 0248-23-1561
- ・林業に関すること 森林林業部 電話 0247-33-2121



お問い合わせ

福島県県南農林事務所 企画部 地域農林企画課

住所 福島県白河市昭和町 269 番地 (白河合同庁舎 4 階)

TEL 0248-23-1576 FAX 0248-23-1590

ホームページ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36230a/>

